

さいたま

Nursing

2018.7.30 NO. 116



Contents

- 平成30年度通常総会開催 P2
- ✳ 平成30年度看護協会通常総会特別講演
平成30年度新役員紹介 P3
 - ✳ 表彰受賞者の紹介
第2回「准看護師進学支援交流会」を終えて... P4
 - ✳ 2018年度 変化の風に対応する「新企画研修」... P5
 - ✳ ナースセンターからのお知らせ..... P6~7
 - ✳ 看護デーについて P8~10
 - ✳ 日本看護協会からのDVD作成のお知らせ P11
 - ✳ お知らせ P12

会員数	23,952名
保健師	442名
助産師	885名
看護師	21,895名
准看護師	730名
対前年度比	103名増

(H30.6.30現在)



平成30年度

通常総会開催

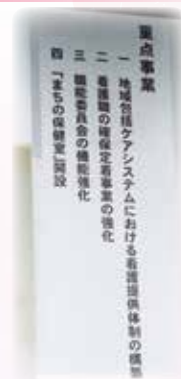
日時：平成30年6月16日（土）10：00～16：00

場所：埼玉県看護協会研修センター（西大宮）

埼玉県看護協会の通常総会が、西大宮の研修センター八木ホールで開催されました。委任状16,064名、出席会員数416名、役員数17名、合計16,497名により議事が進められました。

開会のあいさつで熊本孝子会長は、「地域包括ケアシステムの推進にあたり切れ目のない包括ケアの推進は、多職種連携が重要であり、あらゆるフィールドで期待されている看護職が役割を明確にすること。いのち・暮らし・尊厳をまもり支える看護の推進に取り組むために、保健・医療・福祉分野の看護職の連携強化を図ることを目指す」と述べ、「社会情勢を鑑み、平成30年度の重点事業4項目と継続事業2項目を掲げ活動を開始した」と結びました。

議事は報告事項として1. 平成29年度事業報告、2. 平成30年度重点事業及び事業計画、3. 平成30年度収支予算の説明、決議事項として第一号議案：平成29年度決算報告及び監査報告、第二号議案：定款の



改正について（理事1名増員について）、第三号議案：平成30年度の改選役員及び推薦委員等の選任については、質疑応答後すべて承認されました。重点事業の地域包括ケアシステムにおける看護提供体制や、まちの保健室開設の具体的な取り組み、予算決算に関しての現状と今後の課題等について質疑応答後、会長は「会員のご意見を真摯に受け止め今年度の活動の中に生かしていく」と述べ議事は終了しました。

特別講演はつるかめ診療所鶴岡優子先生による「最期は家で」の希望をかなえる～在宅看取りの意思を支えるためにできること～でした。

看護職は患者の希望や願いに耳を澄まし、希望を見つけることが可能な職種であり、看護職だからこそ、できることについて事例をもとにした心温まる内容でした。

最後に「光求めて」を合唱し閉会しました。

文責 専務理事 村木京子



特別講演

特別講演では、総合内科専門医／プライマリ・ケア認定医のつるかめ診療所所長 鶴岡優子先生をお迎えし、「最期は家で」の希望をかなえる～在宅看取りの意思を支えるためにできること～と題してご講演頂きました。

鶴岡先生は、“主治医になりたかった”という信念のもと、仲間と共につるかめ診療所を開設されました。その経緯の中で、数多く体験された病院と在宅医療の違いも語られました。入院中であれば器材や職種は何でも誰でも揃いますが、在宅では「モニターはつけない」「事業形態の違いですぐに多職種が集まらない」という環境の中で、経験と知恵の共有となるカンファレンスを大切に、コミュニケーション能力を最大限に発揮して活動を展開されてきました。

在宅医療の主役は患者で、オーダーメイドの医療・選べる医療であること、自己実現ができることも魅力であると話されていました。また、利用者家族の「手を握ってさするだけでも効くんですね」の一言に裏付けされるように、麻薬のような副作用が無い“自分の家で過ごすこと”が最大のケアであることも紹介されていました。

鶴岡先生が在宅医療で大切にしていることは、①患者本人の希望をキャッチすること②支える周囲の覚悟を支援すること③かかりつけ医となり仲間をつくること、と話されていました。更に「先を読むセンスとスキルも重要」という言葉には、ケアを展開する上で、在宅も病院も看護の本質は変わらず、“誰のために、何をするか”ということを変えて考える良い機会となりました。



文責 広報委員 橋本由美子

講師からのメッセージ Facebookより

【埼玉県看護協会@西大宮】

医学書院の「看護管理」の記事がご縁でお声がけ頂き、気軽に引き受けてビックリ！会場の熱気に動悸しながら「希望を叶えるために看護職ができること」を考えてみました。患者さんの希望に気づく＆エンパワメント！看護の得意分野ですね。勇気を沢山いただいて栃木に帰りました。ご近所県ですので、これからもよろしくお願いします！ありがとうございました。



平成30年度新役員紹介

役 職	氏 名
会 長	熊木 孝子
副会長	石川 治美
副会長	山中富美代
専務理事	村木 京子
常務理事	瀬山 澄江
常務理事	福田 裕美
常務理事	松本 恵子
常務理事	星野 恵子
職能理事(保)	澤登 智子
職能理事(助)	谷島 春江
職能理事(看Ⅰ)	細谷 美穂
地区理事	星野 純子
地区理事	小川裕美子
地区理事	板山 正美

役 職	氏 名
准看護師理事	大家 圭子
監 事	田邊奈緒子
監 事	田島 恵子
監 事	齋藤 栄子



表彰受賞者の紹介



日本看護協会名誉会員

古橋 美智子



日本看護協会会長表彰

藤田 京子 / 加藤 喜美江 / 大河内 千鶴 / 福田 裕美



平成30年度埼玉県看護功労者知事表彰

伊藤 匡子 (ナラヤマレディースクリニック)	小久保 より子 (埼玉医科大学病院)	★名古屋 恵子 (済生会川口総合病院)
井上 章子 (さいたま赤十字病院)	★小嶋 むつみ (埼玉医科大学)	西岡 尚子 (特別養護老人ホーム紫水苑)
奥村 祐子 (草加松原整形外科病院)	酒井 宏子 (イムス富士見総合病院)	福島 弘子 (介護老人保健施設きんもくせい)
笠原 英夫 (西熊谷病院)	澤田 加枝子 (草加市立病院)	福島 正江 (丸木記念福祉メディカルセンター)
★加藤 巳佐子 (特定非営利活動法人ぬくもり福祉会たんぽぽ)	高橋 嘉子 (熊谷総合病院)	堀口 まり (比企准看護学校)
川野 博子 (久喜すずのき病院)	★谷島 春江 (埼玉医科大学総合医療センター)	三浦 美智枝 (さいたま市民医療センター)
★木島 明美 (小川赤十字病院)	中村 あつみ (南須原医院)	
★熊木 孝子 (埼玉県看護協会)	中村 芳江 (所沢市)	

★=埼玉県看護協会推薦者



平成30年度埼玉県看護協会会長表彰

秋山 明美 (中川の郷療育センター)	加藤 ふみ子 (上尾市役所)	原 京子 (東松山医師会病院)
阿部 貞代 (鳩ヶ谷訪問看護ステーション)	草間 慶子 (社会福祉法人シナプス埼玉精神神経センター)	松本 修子 (埼玉医科大学病院)
勇 節子 (介護老人介護施設ロイヤルの丘)	倉持 玲子 (戸田中央総合病院)	松本 フヂ子 (ヘリオス会病院)
石井 静江 (愛和病院)	齊藤 良子 (社会医療法人さいたま市民医療センター)	三上 裕子 (埼玉メディカルセンター)
石橋 直美 (埼玉医科大学附属医療センター看護専門学校)	齋藤 亮子 (さいたま市立病院)	毛利 典子 (医療法人新青会川口工業総合病院)
遠藤 美雪 (上福岡総合病院)	佐久間 容子 (春日部嬉泉病院)	森山 こずえ (草加市立病院)
大堀 けい子 (越谷市立病院)	梶田 フミ子 (所沢ハートセンター)	山崎 みつ江 (小川赤十字病院)
奥泉 孝広 (埼玉医科大学国際医療センター)	高橋 理津子 (深谷赤十字病院)	

(敬称略)

第2回「准看護師進学支援交流会」を終えて

看護を考える委員会 山中富美代

埼玉県は准看護師学校養成所が全国最多の17校あり、准看護師の就業者数も全国で4番目となっています。「看護を考える委員会」では3年前より准看護師制度の問題に取り組み、准看護師の進学支援をするために検討してまいりました。行政、医師会、准看護学校長会教務主任部会等の関係団体と連携を深めてきた結果、昨年度「第1回准看護師進学支援交流会」を開催、今年度も7月7日(土)に第2回進学支援交流会を開催する運びとなりました。シンポジウムでは、朝霞地区医師会立朝霞准看護学校の学校長小島武先生をはじめ、本会熊木会長、埼玉県保健医療部医療人材課の番場宏課長、上尾中央看護専門学校通信学科の高松英美学科長から看護師資格取得に向けて熱いメッセージをいただきました。また、実際に准看護師から2年課程に進学し、卒業後、指扇病院の看護師として働いている五島典子さんからは、自身の体験談をお話いただきました。進学について迷っている人たちにとっては、とても勇気をもらえる内容であったと思います。そして私からは、病院管理者として実践している具体的な支援内容を紹介させていただきました。参加した41名(内訳は准看護師10名、准看護学生31名)の皆様には、進学を考えてみる良い機会になったのではないのでしょうか。

シンポジウム終了後は、県内13校の2年課程全日制・定時制進学課程・通信制の看護学校の説明会ブースを設け、参加者は進学を希望する学校の教員から直接受験内容や授業の様子などを聞くことができました。交流会終了後のアンケート結果では、「進学について考えている」迷っている35%に対し「進学を考えるのに交流会は参考になりましたか」そう思う100%でした。是非勇気をもって一歩前に踏み出してほしいと願っています。

看護を考える委員会では2025年問題を踏まえ、地域包括ケアに対応可能な判断できる看護師養成のための方策として、准看護師が看護師になるための進学支援をこれからも協会事業の一環として取り組んで参ります。

*第1回准看護師交流会については「看護」2018年3号をご覧ください。



看護学校説明会風景



2018年度 変化の風に対応する「新企画研修」

教育担当 深石タカ子

平成30年度の『一般研修』では、推進される地域包括ケアシステムに対応する看護の質向上を基軸に、変化する社会・医療情勢の新たな風や受講者の皆様からのご意見を取り入れ、14コースを新企画いたしました。

主な内容として、

1. 高齢者や「地域で生きる」を支えるための看護
2. この時代だからこそ求められる看護の原点としての倫理
3. 各部署の要である管理者を対象とした研修

6月30日（土）には、新企画「在宅療養につなげる外来看護」研修会がNTT東伊豆病院の塩田美佐代看護部長を講師に迎え、開催されました。地域包括ケアに向けて自施設の果たす役割を再認識することの大切さや外来看護師の担う役割と求められるスキルなどについて、講義をしていただきました。外来や退院調整支援室勤務の方が多く参加され、「ラウンドナースの具体的な運用は？」「退院後訪問の成功のカギは？」など、活発な意見交換・質疑が行われました。充実した研修になりましたことを担当者一同うれしく思っています。



「在宅療養につなげる外来看護」研修

今後も上記のように新企画が開催されますので、是非、ご参加ください。

研修企画につきましては、時代のニーズを読むと同時に、皆様からのご意見も反映しながら開催して参りますので、受講アンケートに研修へのご意見をお聞かせください。

今後開催される新企画の研修

研 修 名	日 程	定員(人)	研修のポイント
看護のためのファシリテーション：実践編	8月3日(金)	40	チームにおける合意形成を促進するためのスキルを学ぶ
変化の時代に対応するレジリエンス ーへこたれない管理者になるための問題解決のカー ー：入門編	9月4日(火)	150	看護管理を問い直し、問題解決をしていく上での “折れない心”を育む力を学ぶ
変化の時代に対応するレジリエンス ーへこたれない管理者になるための問題解決のカー ー：演習編	10月16日(火)	60	
助産外来と院内助産を成功させるコツ	9月12日(水)	100	院内助産開設に向けての現状を理解する
「地域で生きる」を支える看護連携	10月23日(火)	200	さいたま市・病院・訪問看護の立場から切れ目のない 連携を考える
高齢者のケアを考える ーフレイルの理解と対応ー	11月1日(木)	200	高齢者を支えるためのフレイル予防を学ぶ
大人の発達障害の理解 ー発達特性にあわせた支援を考えるー	11月8日(木)	200	大人の発達障害の特性を理解し、適切な支援を学ぶ
看護の原点から説くぶれない看護倫理	11月15日(木)	150	管理者が抱える倫理的ジレンマに対応する倫理観を磨く
急性期のELNECーJ研修	11月15日(木) 11月16日(金)	48	急性期におけるエンド・オブ・ライフケアにおける知識・ 技術を学ぶ
小児看護の倫理 ーこどもと家族の意思決定を支えるー	12月5日(水)	100	こどもと家族を看護職としてどのように支援していく かを考える
多死社会に求められる看取りの看護 【オンデマンド】	9月27日(木) 28日(金)	200	看取りの看護実践能力向上をめざす
「看護師のクリニカルラダー（日本看護協 会版）の理解と活用【DVD】	10月25日(木)	200	JNAラダーを施設で活用する方法を学ぶ

詳細は「教育計画」をご参照ください



「看護師等免許保持者の

離職中の看護職の「また、いつか働き

届出情報登録 対象者(①保健師・助産師・看護師・准看護師で仕事に就いていない方 ②免許

届出方法1：インターネットを介した登録



看護師等の届出サイト「とどけるん」のトップ画面

登録方法

- 1 ID申請
ID申請画面から必要項目を入力し登録※
 - 2 本登録用のメールを受信
登録したアドレスにメールが届く
 - 3
- ※既にeナースセンターに登録されている

届出方法2：届出用紙による届出

届出票 本人届出用

大枠内の項目に記入してください。*は記入必須項目です。
選択枝に番号があるものは1つ選択し、○をつけてください。
()該当するものにチェックをつけてください。

記入年月日(西暦) 年 月 日

「看護師等の人材確保の促進に関する法律」第16条の3第1項に基づき、以下のように届け出ます。

氏名(※)	フリガナ	フリガナ
生年月日(※)	姓	名
性別(※)	年 月 日	1. 女性 2. 男性
現住所(※)	住所番地	
電話番号1(※)		
FAX番号		
メールアドレス1(※)		
保健師免許 免許の有無(※)		年 月 日
助産師免許 免許の有無(※)		年 月 日
看護師免許 免許の有無(※)	1. あり 2. なし	登録番号 登録年月日 昭和・平成 年 月 日
准看護師免許 免許の有無(※)		年 月 日
就業状況(※)	1. 就業中 2. 就業し 3. 学生 4. 未定	認定都道府県
復職の意向(※)	1. すぐに 2. いずれ 3. な い 4. 未定	
離職年月(西暦)	1. 転職 2. 退職 3. 他	
離職理由	1. 転職 2. 退職 3. 他	
復職の意向	1. すぐに 2. いずれ 3. な い 4. 未定	

メールアドレス：
・アンダー or ハイフン
・英字 or 数字0
は分かりやすく

就業状況：退職後の状況

復職の意向：
1. すぐに→半年以内
2. いずれ→半年以降
3. な い→生涯なし
4. 未 定→1・2・3以外

※「就業状況」について：離職前に届出票を記入する場合は、想定している離職後の状況(以下参考)をご記入ください。
1. 就業していない(就業先未定)



ナースセンターに送付ください

ナースセンターが行う無料職業紹介事業(eナースセンター)への登録を希望しますかという項目は「希望する」を選択してください。

届出制度」が始まりました！

たい」をナースセンターがサポートします。



取得後、直ちに就職しない看護職)

ナースセンターによる支援

ナースセンターは看護職のための
無料職業紹介事業所です

再就職

支援

本登録開始

- 受信の記載URLにアクセス
- ① ログインパスワードを設定する
 - ② 届出内容の登録

4

ナースセンター の支援

ナースセンターが行う
無料紹介事業 (eナースセンター) の登録は
「希望する」を選択

5

本登録完了

完了メールを受信。
「とどけるん」マイページが利用可能

方はログインID・パスワードを同じもので設定してください。

支援

届け出たその後は？

届け出た内容はあなたの情報です

届出内容に変更がある時は、修正が必要です。
内容の修正は、**ナースセンターに連絡を！**
(Webにアクセスし、ご自身での変更も可能です)

例えば…

- ・結婚や転居で**名前**や**住所**が変わった
- ・携帯を変えたので、**メールアドレス**、**電話番号**が変わった
- ・**再就職**をした
- ・働くつもりはなかったが、「働いてみよう」という気になった

連絡先

TEL **048-620-7339**

平日 9:00 ~ 12:00 / 13:00 ~ 17:00
土日祝祭日を除く

看護職のための 無料職業紹介事業

求人施設・求職者の申し込みを受け、看護職の就業相談員が、求人施設と仕事を探す看護職を結びつけ、就業をサポートしています。

- 電話相談
- 埼玉県ナースセンターでの来所相談
- 県内ハローワークでの巡回相談



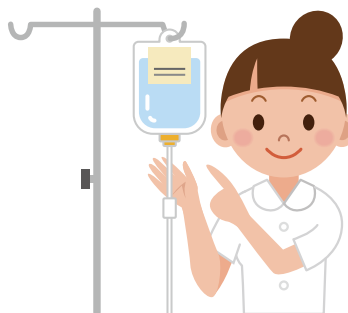
無料職業紹介「eナースセンター」



復職支援研修

再就職に不安がある方の職場復帰を支援する研修です。

- 再就業技術講習会 (病院・老健施設)
 - オーダーメイド (個別指導型) 技術講習会
- ※採血・点滴、吸引、移乗・移送



看護



第1支部

徳世良重

5月19日に深谷市アリオで今年も看護の日のイベントを開催しました。当日はさわやかな風と青い空が広がるイベント日和。受付開始前から「毎年楽しみにして、広報を見てきました」と並び始めた人達。通行の妨げにならないように早めに受付を開始。血圧・体脂肪測定、血管年齢測定への参加者は194名。特に関心が高かったのは血管年齢、ご自分との年齢差に喜ぶ人、少し不安になり健康相談を受ける人など様々でした。また、今年も「けんこう大使ふっかちゃん」がイベントに参加してくれました。ふっかちゃんが登場するとちびっ子も大人も大喜び。ちびっ子達は、東都医療大学学生ボランティアのお手伝いで、白衣にお着替えして、ふっかちゃんとの記念撮影。ちびっ子ナースはおおよそ30名誕生。参加された皆さんには、記念に看護の日PRグッズをお渡しました。



けんこう大使
ふっかちゃんと記念撮影



受付開始前から順番待ち。
今年も楽しみにしていました。

第2支部

木下智枝

平成30年5月19日(土) 今年も「看護の日」のイベントがワカバウォークで開催されました。天候にも恵まれ、160名を超える参加者で賑いました。

内容は、BLS体験・簡易検査・ちびっ子ナース体験・栄養相談を行いました。

BLS体験者は、インストラクターの説明を真剣な表情で聞き、汗を滲ませながら取り組んでいました。簡易検査の結果に一喜一憂する姿が見られ、「明日から食事に気を付けてがんばります」などの声が聞かれました。

ちびっ子ナース体験では、小さい白衣の天使に親御さんだけでなく周りも自然に笑顔になりました。

今回のイベントを通して地域の皆さんの健康への関心の高さがうかがえました。これからも看護師として健康管理の重要性を伝えていくと共に地域住民の方々の支えになっていきたいです。

第3支部

安藤てる子

ゴールデンウィークの最終日の5月6日に第3支部看護デーをウェスタ川越で開催しました。好天にも恵まれ身長・体重・血圧・体脂肪・骨密度測定や健康相談・歯科ブラッシング相談・栄養相談、ユニホーム撮影に158名の来場者がありました。主に川越市からの来場者でしたが、中には「広報誌を見てきました。楽しみに待っていました」と早くから来場された方も多く看護デー開催を楽しみにされていたようです。特に相談ブースでは、親子連れやご高齢の方まで熱心に聞き入る様子があり、健康意識の高まりを感じました。またキッズユニホーム撮影では将来の看護師をイメージしながらお子様の写真撮影などたくさんの方々に喜んでいただきました。看護デーを通して看護をより身近に感じていただいた開催となりました。



デー

看護デーとは？

フローレンス・ナイチンゲールの誕生日にちなみ、5月12日に制定されました。
各支部でイベントが開催されました。

第4支部

吉村紀代

第4支部では、5月26日にイオン狭山店において看護デーを開催いたしました。

今年度は午前中のみで開催となりましたが、来客者は80名近くありました。また、地域の方にはおなじみのイベントになったようで「この日を待っていました。」という声も聞かれていました。血管年齢測定や骨密度測定などを通して地域の方々とお話できることは、支部役員にとっても良いチャンスだと思います。

白衣を着ての写真撮影会では、小さなお子様、ご家族一緒に、そして中学生など様々な方に記念となるイベントになったと思います。

これからも、支部では地域の方々の健康を支援する活動を行っていきたいと思います。



第5支部

長澤明子

平成30年5月19日(土)、桶川マイン1Fエンジェル広場にて看護まつりを開催いたしました。『看護』という仕事や協会活動をより身近に感じて頂くため、地域の方々を対象に健康チェック等を行っています。

今年も、老若男女を問わず150名余りの方のご来場を頂きました。特に高齢の方の関心は血管年齢測定に集中していました。実年齢と測定値との差に一喜一憂の来場者個々に、親身にスタッフが対応している姿が見られました。普段とは違う看護の場ですが、専門的な知識、技術が伝えられたと感じます。

また、子ども白衣の試着コーナーは、例年好評です。無条件でお子さんの白衣姿は可愛らしく、「将来、看護職になってほしい」と支部役員一同、切望した催しとなりました。



第6支部

山田陽子

第6支部看護デーは、今年度もさいたま新都心にあるコクーンシティ内のおもてなしプラザにて5月19日(土)に開催しました。テーマ：「看護の日にあなたと家族の健康をみつめなおしましょう」と題し、昨年に引き続き、「血管年齢測定」「骨年齢測定」「AED体験」

「乳がん自己触診」「助産師職能活動：赤ちゃん抱っこ体験・妊婦体験」「子供ナース服体験」を行いました。小さなお子様から80代の方まで幅広い年齢層の方々、のべ994名に参加して頂きました。毎年、人気が高いのは「血管年齢・骨年齢」で300名以上の参加があり、結果に喜び方落胆される方々です。子供の参加も多く楽しそうにミニナースとなって写真に収めていました。支部役員も一緒に楽しみ看護の啓蒙活動を行うことができました。



第7支部

成川睦美

第7支部では、5月13日(日)川口そごう10階バンケットルームにおいて看護デーを開催致しました。あいにくの雨の中ではありますが、154名もの地域の皆様がお越し下さり、開場1時間前には長蛇の列が出来る盛況振りでした。実施内容としては、血圧測定、体脂肪、骨密度、血管年齢、健康相談を行いました。中には、ご自身の過去数年分の看護デーでの測定データを大切に保管されご持参頂いた方もおり、地域の皆様の日頃の健康活動に少しでもお役に立てていることを嬉しく思い、この看護デーが地域に根付いた活動となっていることを実感できた場面でもありました。これからも、楽しみに来場いただく方々のご期待に応えるべく開催を続けて参りたいと思います。



第8支部

石井秀和

平成30年5月13日(日)イトーヨーカ堂久喜店において「健康相談」を開催しました。

今年は準備段階から役員の定数減少や、開催場所も4階の人通りの少ない場所を指定された事もあり、運営や来客数に不安を感じていました。

しかし、当日は開始前から行列となり、楽しみにしてくれていた毎年の参加者もあった事で、各種測定や健康相談等どれも大盛況となり、約2時間半の開催でしたが120名もの参加者がありました。

また、状況に応じて機転を利かせ行動する役員の姿はとても頼もしかったです。

「また、来年も来るわね」と言ってくれる方々の言葉はとても励みになり、健康相談を通じ地域の方々に健康への関心をもっていただき、私達の活動を知ってもらう良い機会になったと感じました。

第9支部

若松まゆみ

5月11日、南越谷駅コンコースにて「看護デー2018」を開催しました。当日は晴天となり、血圧測定、血管年齢測定、健康相談、パンフレットの配布、看護の日や看護協会活動の説明を行いました。

開催時間は11時から13時の2時間、血圧測定に77名・血管年齢測定に109名・健康相談に6名・パンフレットの配布には100名を超える参加をいただきました。

普段、病院の中で触れ合うことと違った看護師としての役割と、生活の中で健康管理を継続的に行うことの大切さを実感しました。

今後も地域の方々に健康管理の大切さを伝え、地域に根付いた看護活動の継続を行いたいと考えます。



タグライン、ステートメントの紹介 生きるを、ともに、つくる。

タグラインステートメント紹介動画 DVD

これまで私たちは、ひとりひとりの患者と向き合い病院看護を中心に、生きる力を引き出す技術を磨いてきました。それは、揺るぐことのない誇りです。けれど、いま、変わらなくてはなりません。

少子・超高齢化、医療費削減、在宅医療の増加により看護の力は病院だけではなく、あらゆる場所で必要とされています。最期までを、看続けるためにも。私たちはいま、「暮らし」というフィールドに立ち、これまでなかった看護のかたちを実現させなければなりません。

地域全体を見渡せる、看護システムは。安心して、在宅医療を選択できるためには。問われているのは、看護職ひとりひとりが考え、行動すること。もっと自由に。もっと強く。

未来に向け、求めあう手と手がしっかり届き結ばれるような環境を新しく作り上げていきたい。私たちは、そう思う。



「看護協会」をわかりやすく紹介

入会促進に関する インフォグラフィック動画 DVD

こちらは、看護職ひとりひとりの活動を支援する国内最大の看護職能団体である日本看護協会への入会を促進するために作成されました。



*DVD は現在各施設に順次配布中です。
ご活用ください。

*紹介動画は日本看護協会ホームページ
で視聴できます。



日本看護協会HP



埼玉県看護協会からのお知らせ

「看護師基礎教育を考える会」 共催 日本看護協会・埼玉県看護協会	日時：平成30年9月6日(木) 13:30～16:00 場所：埼玉県看護協会研修センター（西大宮） プログラム▶講演「看護職養成をめぐる現状と課題」 シンポジウム「看護師基礎教育を変える！」
看護師職能委員会I交流会 「師長さん元気に仕事していますか」	〈第1回〉 日時：平成30年9月29日(土) 13:00～16:00 場所：埼玉県看護協会研修センター（西大宮） 〈第2回〉 日時：平成30年12月15日(土) 13:00～16:00 場所：埼玉高齢者介護研修センター（吹上）
第12回 埼玉医療安全大会 「地域と考える医療安全」	日時：平成30年11月17日(土) 13:00～17:00 場所：埼玉会館 大ホール
第26回 埼玉看護研究学会 「未来につなぐ看護—LIFEその人らしく—」	日時：平成30年12月1日(土) 9:30～16:30 場所：埼玉県看護協会研修センター（西大宮）

西区区役所と共催で災害研修会を実施

平成30年度
西区防災研修会
日時：平成30年7月4日(水) 14:00～16:00
会場：埼玉県看護協会研修センター 2階 八木ホール

プログラム

- 開会
- あいさつ
・さいたま市 西区長 岡村 彰
・公益社団法人埼玉県看護協会 会長 熊木 孝子
- 講演
 - 〈第1部〉 14:10～15:10
テーマ：「避難所の運営について・日頃の備え」
講師：特定非営利活動法人日本防災士会 参考 橋本 茂 氏
 - 〈第2部〉 15:20～15:50
テーマ：「避難所生活の備えと健康管理」
災害の知恵と知識～備えあれば…？
講師：公益社団法人埼玉県看護協会 常務理事 福田 裕美 氏

★ロビーコーナーの展示
・防災グッズ展覧（防災協力関係者会）
・新設化支援制度相談コーナー（建設局 健康課啓発課）

日時：平成30年7月4日(水) 14:00～16:00
会場：埼玉県看護協会研修センター 2階 八木ホール
講演：第1部▶「避難所の運営について・日頃の備え」
第2部▶「避難所生活の備えと健康管理」 災害の知恵と知識～備えあれば…？



参加者：170名(会員含む)
(地域防災に携わる方・一般市民)



参加者への配布グッズ

西日本豪雨におきまして、被災された皆様に謹んでお悔やみとお見舞いを申し上げます。

会員の皆様キャリアースに登録を！

看護協会
キャリアース

キャリアースは看護協会会員の
働き場専用のWEBページです。
ユーザー登録すると、会員情報の確認や募集、
研修申込書の提出が可能になります。また、
文庫帳や各種情報など、看護協会に役立つ
便利なコンテンツもご覧いただけます。

キャリアースにログイン

メールアドレス
パスワード

ログイン

※パスワードを忘れた方はこちらはご遠慮ください
※パスワードを忘れた方はこちらはご遠慮ください

キャリアースの登録が
お済みでない方

新規登録

※ユーザー登録には、登録情報の入力
が必要です。

● キャリアースとは？
● よくあるご質問はこちら

日本看護協会の入会手
続がお済みでない方

新規入会

● 日本看護協会とは？

電子会員証



メニューから電子会員証
を選択すると、電子会員
証が表示されます。会
員証を持ち歩かなくて
も、すぐに入会状況の
確認ができるようになります。